

事前に切り取り、必要な情報を記入して、財布やランドセル・かばんなどに入れておきましょう。記入の仕方については、別紙記入要領を参考にしてください。

患者本人携帯用

食物アレルギー児のための おまもりカード

こま 困ったときは、このカードを大人に見せましょう。自分に食物アレルギーがあることをまわりの人に知らせましょう。

【大人の方へ】緊急時にはこのカードの中面を読んで、対応をお願いします。

アレルギーサポートネット
企画・製作 あっぶるんるんくらぶ

このカードは、子ども☆はぐくみファンドの支援によって制作されています

関係者連絡先

通っている保育所・幼稚園・学校等

Tel

かかりつけ病院

Tel

その他

住所	Tel

家族との約束・集合場所

まわりのひとにはっきりつたえよう

がまんしないでね!

ひなんじよでは、みぎのページがみえるようにあって、ふくにはってつかってね。

食物アレルギーがあります

食べると具合が悪くなります

食べ物を配布するときは、食べられない成分が

含まれていないことを必ず確認してください。

食べられません

これらが含まれる加工食品にも注意してください。

保護者携帯用

食物アレルギーのための 災害・緊急時カード

地震が発生・揺れがおさまったら

- ①まずは落ち着きましょう。
- ②自分の身の安全を確保しましょう
- ③津波の危険性がある場合は、すぐに高台へ避難しましょう。

監修 三浦克志(宮城県立子ども病院)
森川みぎ(森川小児科アレルギー科クリニック)

アレルギーサポートネット
企画・製作 あっぶるんるんくらぶ

このカードは、子ども☆はぐくみファンドの支援によって制作されています

避難所についたら

周りの環境を整えましょう。食物アレルギーがある場合、食料の確保が第一です。

子どもに食物アレルギーがあることをきちんと伝えましょう

外部に助けを求めましょう

長引く時は遠方の知り合いや親戚等に連絡しましょう。特に電話や交通手段が遮断されている場合は、「自分で貼る!助けてポスター」を避難所や役所の掲示板に貼って、外部に意思表示しましょう。どこかで誰かが見てくれるかもしれません。

ポスターを持っていない場合は、右の図を参考に適当な紙に自分で書きましょう。赤ペンなどで強調すると目立ちます。

避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針(内閣府・H25年8月)では、第1-7(19頁)において食物アレルギーの防止等の食料や食事に関する配慮が、第1-8-(5)(20頁)においてアトピー性皮膚炎患者への対応(シャワーの優先利用など)が記載されています。

宮城県災害時公衆衛生活動マニュアル(宮城県・H25年4月)では、第1章第3節(19-20頁)ならびに第1章第5節(30頁)において、避難所におけるアレルギー疾患患者への対応が記載されています。

企画・製作 アレルギーサポートネット あっぶるんるんくらぶ このカードは、子ども☆はぐくみファンドの支援によって制作されています

食物アレルギーがあります

食べられません

食べると具合が悪くなります

これらが含まれる加工食品も食べられません。

例えは

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ

食物アレルギーがあります

食べられません

食べると具合が悪くなります

これらが含まれる加工食品も食べられません。

例えは

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ

食物アレルギーがあります

食べられません

食べると具合が悪くなります

これらが含まれる加工食品も食べられません。

例えは

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ

食物アレルギーがあります

食べられません

食べると具合が悪くなります

これらが含まれる加工食品も食べられません。

例えは

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ

緊急時のお願い


私は食物アレルギーです。→ **2**

私が倒れている場合はアナフィラキシーの可能性もあります。

- エピペン®を携帯しています。注射をお願いします。→ **3**
- 救急車を呼んでください(119番)
- その場で安静に！(横にしたままで)
- 保護者に連絡して下さい → **1**

提供する食事への配慮をお願いします(食べられない食品があります) → **裏面参照**

1 基本情報



名前 _____

生年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

性別: 男 ・ 女

住所: _____

電話番号: _____

保護者氏名1: _____

連絡先: _____

保護者氏名2: _____

連絡先: _____

2 アレルギー疾患情報

私は食物アレルギーです

アナフィラキシーの既往

(_____)でアナフィラキシー(強いアレルギー症状)を起こしたことがあります。

このような症状がおきることがあります

呼吸困難・ゼーゼーする・嘔吐・下痢・腹痛・じんましん・くったりする・意識もうろう
その他(_____)

※症状は、個人や状況によって異なります。


その他の、私が食べられない食品は裏面に記入してあります。

その他に私には、ぜんそく / アトピー性皮膚炎 / その他(_____)があります。

3 服用薬情報

常用薬 _____

発作時 _____

エピペン® (アドレナリン自己注射薬) 

持っている(保管場所) _____

持っていない

★ 避難所関係者の方々へ ★

宮城県災害時公衆衛生活動マニュアル(H25年4月発行、19-20、30頁)において、アレルギーの対応が記載されていますので対応をお願いします。

宮城県保健福祉部保健福祉総務課 (022-211-2507)

監修 三浦克志(宮城県立こども病院) 森川みき(森川小児科アレルギー科クリニック)

事前に切り取り、必要な情報を記入して、財布やランドセル・かばんなどに入れておきましょう。記入の仕方については、別紙記入要領を参考にしてください。

患者本人携帯用

保護者携帯用

行政の備蓄状況


仙台市の場合、各避難所にアルファ米やクラッカーなどが備蓄されています。消防署や区役所には、アレルギー用粉ミルクが備蓄されています。

相談窓口

日本小児アレルギー学会
メール相談 sup_jasp@ifu-u.ac.jp
電話相談窓口 090-7031-9581
※災害時の相談窓口です。通常のアレルギー相談はできません

アレルギーサポートネット **あっぷるんるんくらぶ**

info@apprun2.org
http://apprun2.org



行政の対応窓口

行政の担当部署を、調べて記入しておきましょう。

避難所での生活で困ったことがあったら相談しましょう。

避難所関係者の方々へ


宮城県災害時公衆衛生活動マニュアル(H25年4月発行、19-20、30頁)において、アレルギーの対応が記載されていますので対応をお願いします。

宮城県保健福祉部保健福祉総務課 (022-211-2507)

服用薬情報

常用薬 _____

発作時 _____

エピペン® (アドレナリン自己注射薬) 

家族との約束・集合場所

関係者連絡先

通っている保育所・幼稚園・学校等

_____	Tel	_____
_____	Tel	_____

かかりつけ病院

_____	Tel	_____
_____	Tel	_____

その他

_____	住所	Tel	_____
_____	住所	Tel	_____
_____	住所	Tel	_____
_____	住所	Tel	_____
_____	住所	Tel	_____
_____	住所	Tel	_____

企画・製作 アレルギーサポートネット **あっぷるんるんくらぶ** このカードは、こども☆はぐくみファンドの支援によって製作されています

食物アレルギーがあります

食べられません



これが含まれる加工食品も食べられません。

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ _____

食物アレルギーがあります

食べられません



これが含まれる加工食品も食べられません。

食べ物を配布するときには、必ず保護者に確認をお願いします。

なまえ _____